

ISOに基づく刃物の衝撃試験方法

★この試験は衝撃的な負荷に対する刃物の強度を知る為に行いました。

テスト手順

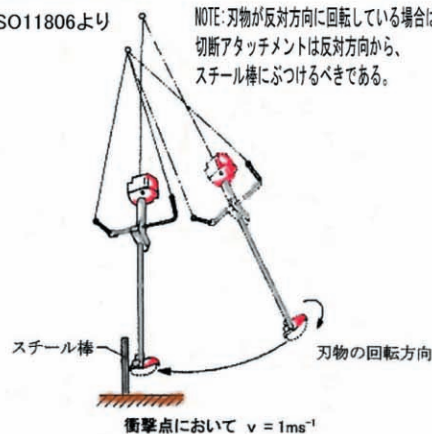
- 1、刃物及びチップソーの下面が最下点において水平面と平行になりかつ、刃物の中心が基準面に直角方向に揺動するように吊り下げる。
- 2、直径25mmの棒鋼を床面上鉛直方向に固定する。
- 3、刃物及びチップソーを13300回転または無負荷最高回転数のどちらか低い方で運転し、棒鋼に1m/sの速度で1回衝突させる。
- 4、刃物及びチップソーの破損及び亀裂の有無を確認する。



この鉄の棒に高回転のチップソーを衝突させます。その時の刃先(超硬チップ)の破損状況を確認、比較する強烈なテストです。

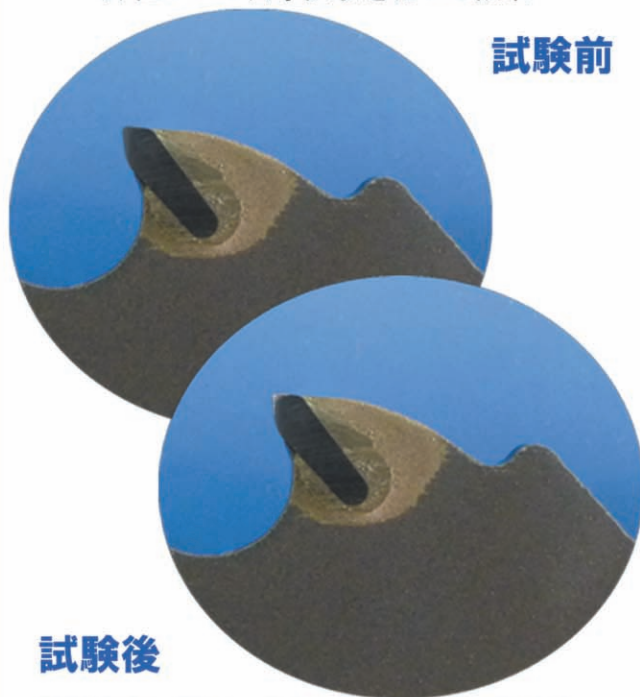
ISO11806より

NOTE: 刃物が反対方向に回転している場合は切断アタッチメントは反対方向から、スチール棒にぶつけるべきである。



弊社がこの衝撃試験を行った結果

試験前



試験後

SRK型チップソーはこのようなISOに基づく衝撃試験を行いました。傷が少し付く程度で商品には全く問題無い事が実証されました。(同一刃先部拡大)

その他、様々な刃物・チップソーを製造しております。詳しくはホームページをご覧ください。

製造発売元 JIS表示認証工場

株式会社 日光製作所

〒675-1322 兵庫県小野市匠台28番地

TEL: (0794)-62-5211 FAX: (0794)-63-6200

※製品は改善改良の為、予告無く仕様変更を行います。